



学校だより

夏休み号(第 513 号)

平成 30 年 8 月 27 日
横浜市立すみれが丘小学校

学校教育目標

〈 みんな友だち すすんで学ぶ元気な子 〉

豊かな人間関係の中で、自分らしさを大切にして主体的に学ぶことができますようにします。

感性豊かなすみれっ子 チャレンジ精神でレッツ・ゴー！

校長 吉田 茂樹

夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。今年の夏は、例年以上の猛暑続きで、子どもたちの健康面が心配でしたが、無事に登校日を迎えることができ安心しました。また、夏休み期間中に、地域での盆踊り大会や夏祭りが盛大に行われ、本校の子どもたちも大勢参加して、郷土愛を深めるとともによい思い出ができたことでしょう。



さて、7月に5年生が「横浜市芸術文化教育プラットフォーム・学校プログラム」に参加し、「アーティスト・小学生・企業の芸術を通した新しいコラボレーション」をテーマに授業を受けました。地元企業から提供されたいろいろな種類の送配電用部品を利用して、造形作家・山田裕介さんによる指導のもと発想力豊かな素敵な作品が出来上がりました。今回は、この5年生の作品が青

葉区あざみ野駅近くにある横浜市民ギャラリーあざみ野で8月18日、19日の2日間展示されました。立派な展示室に設置された子どもたちの作品は、どれも光り輝いていました。館長さんにもお会いしましたが、「子どもたちの発想がとても素晴らしく、小学生の作品と掲示しなければ、大人作品と思うでしょうね。」と大きな賛辞をいただきました。いろいろな新聞紙面でも紹介され、子どもたちにも大きな自信になることと思います。



これからもいろいろな体験・人との交流を通して学びの質を高めていき、かがやくすみれっ子を目指していきたいと思います。

☆造形作家さんへのお礼の手紙より

ぼくは、初め、何かを作ったりするのが苦手でした。でも、この図工をやってみて、何かを考えたり、作ったりするのが好きになってきました。いろいろな工夫ややり方を教えていただき、ありがとうございました。

(5年2組 児童)

この間は、ぼくたちにいろいろなアドバイスをしてくださり、ありがとうございました。自分にとって最高の作品ができました。そして、「あきらめない」ということを教えてくださったおかげで、くじけずに作品を完成させることができました。本当にありがとうございました。

(5年1組 児童)